

新しい学年、学級には、なれましたか。落ち着いたら、図書室ものぞいてみてください。読みやすい本もたくさんありますので。

●貸出・返却・閲覧可能な曜日・時間

曜日：月曜日～金曜日（学校開校日）
時間：昼休み 13:00～13:15
休み時間（10分間休み）



●5月の閉館日（健康診断で、図書室を使用します。）

5月20日(水)・・・午前中、休み時間のみ利用できます。
21日(木)・・・健康診断が終わり次第、利用できます。
26日(火)・・・ ” ”

★話題の本★



2、3年生のみなさん、塚本通恵先生おすすめの「あなたに」は、もう読みましたか。とても読みやすい本ですので、ぜひ一度手に取ってみてください。

★おすすめの本★

「教科書にでてくる本」の中からの、おすすめです。

1年『京のかざぐるま』 吉橋 通夫/作【913ヨ】

「さんちき」ほか6作品がのせられています。いずれも、江戸時代末期を懸命に生きる、少年少女のお話です。自分は何のために働くのかとか、どんなことがあっても生きていくのだ、という思いが伝わってきて、「さんちき」の読みを、さらに深めてくれることと思います。

2年『レッドデータガール』 荻原 規子/作【913オ】

絶滅危惧種を取りまとめた本にのせられているものを、レッドデータというのだそうです。そんな少女(ガール)の学校生活(中学、高校)に、山伏やら陰陽師などが絡んでくるお話です。6巻もあって、少し手に取りづらいものですが、これがなかなかおもしろいのです。

3年『図書室のはこぶね』 名取 佐和子/作【913ナ】

10年前に貸し出されたままの本が図書室に戻ってきました。その謎を解いていくうちに分かってきた、過去の事件のこと、卒業生の思い…1週間後に控えた体育祭に変化を与え、多くの人たちの思いを遂げることとなりました。

★第12回読書感想文課題図書★

『リュウグウの砂に挑む』

伊藤 元雄 著 (くもん出版)
小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星リュウグウから砂を持って帰ってきました。水や有機物は、小惑星や彗星が運んできたという仮説を解くため、さまざまな分野の研究者たちが、砂の分析に取り組むというお話です。

『君の火がゆらめいている』

落合 由佳 作 (講談社)
主人公は、双子の女の子のうちの妹のほうです。姉には発達に障害があり、何でも姉が優先されることにモヤモヤしています。そんなある日、「きょうだい会」で、ある少年と知り合い、妹の考えに変化が・・・

『チーム・テストならだいじょうぶ』

(すずき出版)
中学2年生のテストは、友達作りが少し苦手な子。けれど、得意なお菓子作りで、友達作りに成功しました。来たる焼き菓子作りコンテストに、チーム・テストを立ち上げ挑戦しますが、そんなテストの腹部に激痛が・・・

◎読書感想文コンクールに挑戦しませんか

課題図書ばかりでなく、ふだんから読んでいる本からでも参加できます(自由図書)。「ちびまるこちゃんの読書感想文教室」など参考にして、書いてみてはいかがでしょうか。国語の先生に質問してみるのもよいですね。



貸出状況

4月の貸出数：106冊

《貸出数ランキング》

Table with 3 columns: Rank, Class, and Number of books. Rank 1: 1-3 (22 books), Rank 2: 2-3 (16 books), Rank 3: 1-2 (15 books), Rank 4: 2-1 (11 books), Rank 5: 3-2 (9 books).

各クラスの貸出数は、図書室前、1階掲示板に掲示します。

1年生が毎日のようにやってきて、2、3冊ずつ借りていきます。ああ、本が好きなのだ、とうれしく思っています。

司書のつぶやき

中学生になって、悩むことがあったら、図書室にある【114】や【159】の本があなたを助けてくれます。本当は、悩む前に読んでほうが、効き目があります。あなたを、やさしく導いてくれることでしょう。